

春だ。春は「張る」。新たなスタートの春。気持ちも旅立ちに向けてどこかピンと張っている。緊張感ではなく、いい意味で真ん中に軸がある感じだ。6年生からもそんな張りを感じる。弥八が旅立ちを意識している。ふと漏らす言葉や表情でそれがひしひしと伝わってくる。ルービックキューブの記録更新に向けてに淡々と取り組んでいるけれど。おひさまの書き初めは「全て」。全部やり尽くすから全てと語っていたように、誕生日会の司会や音楽祭など今までやらなかったことへの挑戦をしている。宗慈がサッカーの最後の対外試合を企画。音楽祭へ向けての楽器の練習にも力が入り、まさにやり尽くしている。下の子たちの宗慈への好き好き光線も更にアップ中。笑。奏汰。百人一首でてらこや杯が終わり、奈良へ向けてみんなが熱くなりすぎて、クラブ全体が勝負にこだわりすぎた時期があった。クラブの7年間の歩みを話したり、百人一首をする意義などみんなで考えたりする時間を取った。その中で奏汰が「仲間。仲間がいるから対戦ができるんだよ。」と言った。もう卒業だと思った・・・。毎年、不思議と卒業生ひとりひとりにもう卒業と思う瞬間が来る。うれしいけど、なんでだろう涙が出る瞬間。春は張る。わたしも苦手な張る時期を迎えている。

まみん

日	月	火	水	木	金	土
3月		○青字 ・・誕生日 ♪	○お弁当の日 ・・12日		1	奏汰12歳♪ 2 サッカー試合
優月7歳♪ 3	4	5	6	音楽祭 7	8	百人一首 9 近畿大会
10	11	○12 防府 右田が岳	13	14	15	16
17	18 年度末15:45~ てらこやカフェ	19	春分の日 20 第6回 旅立ちの会	21	1~5年生 22 「大きくなった ね♪」の会	おひさま 23 ミーティング
おひさま 24 ミーティング	あかり7歳♪ 25	26	27 おうちえん 旅立ちの会	3月23日~4月7日 春休み 4月8日(月) 新年度スタート♪新2~6年生 4月9日(火) はじまりの会♪ 新1~6年生		

◆♪*...◆♪*... ◆ スタッフと「おひさまミーティング」 ◆♪*...◆♪*... ◆

日にち：3月23日(土)午後・24日(日)
時間：1家庭、目安として30分程度
参加スタッフ：あつつん、きく、
しょうた、ふっくん、まみん

*掲示板に貼ってある表に、希望の日時を記入してください。(メールや口頭も可)
~記入期間 3月11日~15日 ~

こどもたちはこれからの未来をつくる種。それぞれのおうちに、てらこやという場に、その大事な種がまかれました。わたしたち大人はおひさま。種にはなくてはならない存在。種がいきいきと育つことをばかばかとあたたく見守ります。てらこやでの様子、おうちでの様子、これからのこと、今、気になっていること、新たな気づき、発見したこと等々、自慢話も大歓迎!! 目の前にあるわたしたちの大切な種、そしてともに生きる仲間であるこどもたちのこと、お話しましょ♪

◆♪*...◆♪*... ◆ ふっくんのコーナー ◆♪*...◆♪*... ◆

先日、実家に帰ると母が「電熱ベスト」を持って帰ってほしいと言ってきた。これは僕が生前父にプレゼントしたもので、寒がりの父はよく着てくれていたが、ヒーター部分は壊れていた。壊れていても着れば暖かいから! といって半ば強制的に持って帰ることになった。

帰ってさっそく、どこが壊れているのか調べてみた。裏地にハサミを入れると機械的なパーツが出てきた。表示パネルと線が繋がっているだけのシンプルな作り。その中の繋がってないとマズそうなところの線が外れている。これを元の通りにつければ直るのでは? と思い、以前から買おうかな~と迷っていた充電式のハンダゴテを買うことにした。

数日後、届くやいなやハンダ付けを試した。実に中学生以来のハンダ付けだった。妙にワクワクした。ただ外れたところをつけるだけなのだが、いろいろと不安になる。これでいいのかな? うん、いいはずだ。などとぶつぶつ言いながら作業をする。いろいろ失敗しながらも何とか繋がった。

そして、おそろおそろ通電…。 「おお~!!」思わず声が出る。光った! 嬉しい!! 何をしても反応がなかった表示パネルが、今ではクリスマスをお祝いするように白、青、赤と楽しげに光っているではないか! 着てみると電熱部分もきちんと機能している。直った!

しばらく忘れていた感覚だった。動かなかったものが動くようになると嬉しい。捨てずにすんだこと、また使えることが嬉しい。何かを修理するってこんなにも嬉しいが詰まっているとは! そこにさらに、達成感と自分が成長したような嬉しさも加わる。

これはぜひ、てらこやのみんなにも味わってもらいたい感覚だと思った。ということで、なんちゃって修理屋さんにも挑戦してみようと思うのですが、いかがでしょう? いじらせてもらえる小型家電があればぜひ持ってきてください。(そのまま壊れていても困らないものでお願いします。) もし直ったら僕もあなたも嬉しい気持ちになれることでしょう。